定例会議会議録

開催日時	令和6年3月27日（水）午前10時00分～午後0時00分	
開催場所	特別会議室、公安委員会室	
区分	『全体会議』議題・要旨	主管部
【報告事項】	1 「令和6年春の交通安全県民総ぐるみ運動」の実施について 令和6年春の交通安全県民総ぐるみ運動を令和6年4月6日から15日までの10日間、主に3点を重点として実施する。運動期間中の4月10日は、交通安全に対する国民の意識を高める「交通事故死ゼロを目指す日」とされている。運動前日の4月5日には、本運動の趣旨を広く県民に周知するため、県と共催の出発式を開催し、新入学児童による交通安全メッセージの発信などにより、本運動の気運上昇を図りたいと考えている。 運動期間中の取組については、自治体や関係団体と協働での広報啓発キャンペーンなど、約200の行事が計画されている。また、横断歩行者妨害違反などの取締りや、通学路等を通行する車両の速度違反取締りなど、歩行者の安全確保に重点を置いた交通指導取締りを行うこととしている。昨年の運動期間中には、東北自動車道下り線において、停止中のバスに大型貨物自動車が増突し、降車していたバスの運転手や乗客計3人が死亡する事故が発生していることから、本年は令和4年春以来の死者数ゼロを達成できるよう、効果的な取組を展開してまいりたい。 その他の取組については、運動最終日の4月15日に、通学路における全国一斉街頭指導と自転車指導啓発重点地区・路線における県下一斉自転車安全利用キャンペーンを計画しており、自動車運転者の歩行者保護意識の醸成と自転車ヘルメットの着用促進等を図ることとしている。 委員：最近では全体的に遵法の意識が低いように感じる。ぜひ制服の警察官に街頭に出ただき、見せる警戒をしていただけるとありがたい。 交通部長：地域部とも連携し、各部を挙げて、交通指導取締りや遵法精神の醸成に努めてまいりたい。 委員：自転車等のヘルメットの着用率はいかがか。また、先日拝見した新聞記事で、後部座席のシートベルト着用率が本県はワースト4位となっていたが、本運動に何か対策等は盛り込んでいるのか。 交通部長：ヘルメットの着用は努力義務であるが、着用率は学年が上がるにつれて低下している現状である。特に高校生は着用率が低く、従来からの「高校生サイクルサミット」の開催や高校生自ら通学時の自発的な呼びかけをしたり、チラシを配布するなどの活動を学校中心で行っている。また運転席・助手席共にシートベルト着用率は高いが後部座席は非常に低く、一般道路では33.4%となっている。重大な交通事故となった場合、着用の有無によって致死率が約19倍になるとも言われており、これらを強くアピールし、各団体と連携の上、キャンペーン等を通じて着用率向上に努めていきたいと考えている。 委員：ついこの間まで親に手を引かれていた幼稚園児が	交通部

	小学生になって一人歩きするのは、周りから見ていてもハラハラする場面も多くある。ぜひ皆さんの協力のもと、子供たちをお守りいただきたい。

区 分	『 個 別 審 議 等 会 議 』	
【 決 裁 事 項 】	1 宮城県公安委員会の権限に属する事項の専決に関する規程の一部改正について	総 務 課
	2 道路交通法の規定に基づく意見の聴取等	運 転 免 許 課
【 報 告 事 項 】	1 飲酒運転根絶重点区域の指定及び飲酒運転根絶活動推進委員の委嘱について	交 通 企 画 課
	2 交通規制課の意思決定について（令和6年3月分）	交 通 規 制 課
【 そ の 他 】	1 警察職員等の援助要求に関する意思決定（災害関連）について（1件）	